石櫻新聞

發行所
盛岡市仁王田町
岩手高等學校
岩手中學校
出版委員會新聞部
印刷所
盛岡市愛宕町
吉田印刷所

病氣傷害に四千圓

生徒総会　謝恩基金規定を可決

十一月二十六日に行われた総務委員会で別掲のような「謝恩基金規定」が二三の修正をほどこして通過、二十九日の生徒総会で満場一致これを可決した

「謝恩基金規定」は本校職員の結婚、死亡、傷害、病氣などに本校生徒の志として五百円から八千円をおくるものである。

規定の初適用

淵澤、柳舘両先生に

この謝恩基金規定にもとずき淵澤柳舘両先生に四千圓以下（第三條三病氣傷害四千圓以下適用）を見舞金としておくることに決定、十一月三十日の總務委員會に提出された。論議か亂れたが結局淵澤先生二千圓柳舘先生千圓と淵澤先生千五百圓の二案が出、採決の結果後者が採擇された。

規定

基金　恩　謝

第一條　本基金の豫算額は總豫算額の二～三%とする。

第二條　本基金の適用者は本校職員とする。

第三條　本基金は左記の事項に基づいて適用される。

一、出生　第一子の場合のみ五百圓

二、結婚　千圓

三、病氣、傷害四千圓以下

四、死亡

イ、勤續三年以下　千圓

ロ、勤續七年以上十五年以下二千～五千圓

ハ、勤續十五年以上五千～八千圓

ニ、本校職員の配偶者の死亡の場合は右の半額とする

第四條　本基金適用の際は總務委員會を開いて詳細を決定する。尚本基金が不足した場合は總務委員會の決定により不足額を生徒間より徴集することが出來る。

補　則

第一　條一、以上の條項にないことを協議決定する場合にはすべて總務委員會で行う。

二、本規定は昭和二十六年十一月三日よりこれを施行する

積極的に取締り

小沢生活委員長語る

十一月三十日の總務委員會の席上小澤生活委員長は最近の風紀取締狀況について次の通り語つた。

未だパチンコ屋に入つている者がいる。これ迄の取締りは消極的だつたがこれからは積極的にやつてゆく積りだ。又教室内でジャムパーを着ている者や帽子をかぶつたり、長靴をはいたりしている者が少くない。これらも今後嚴重に取締る。

後期末考査　後期末中間考査は十一月二十五日から二十九日まで行われた。

勞働講座　來春本校を巣立つ高三生に十二月十三日縣勞政課員により勞働講座が行われた。

中一の自肅望む

會長、生徒總會で語る

本年度第二回生徒總會は十月二十九日G・Gの時間に講堂に於て行われ、八重樫會長外各常任委員長から大要次のような報告があつた（本吉体育委員長欠）

八重樫會長＝中學一年生は落ちつきがない。まるで小學校の生徒だもう少し靜かに他人の話を聞いて欲しい。又圖書委員會で圖書費が集らないと云つているがこれなどは我々の生活の一部を占める讀書のことであるので必ず出して貰いたい。

淺沼學習委員長＝本校の生徒は勉强が足りない。先頃まで一時間中いろんな本を讀んで居たと思つて注意すると今度は話ばかりしてノートをとつている生徒が少い。先日仙台に行つたのであるが實によく勉强している。目標をもつて大いに發奮して呉れ

大矢出版委員長＝新聞は今迄四回しか發行されていないが、市内の他校に比べて劣るわけではない。全然發行していない學校もある。校友會雜誌「石櫻」も發行するつもりだ。

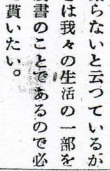
伊藤文化副委員長（東委員長代理）

金澤圖書委員長＝圖書費の納入狀態が悪い。あるクラスの如きは未だに四月から收めていない者が二十%近くいる。至急納入するよう希望する。

小澤生活委員長＝現在までは消極的な活動しかしていなかつたがこれからは積極的に指導、注意をする。

＝現在までの文化部の活動は運動部に對して別にひけをとるほどではない。今後も大いに頑張る。

高一に權限を讓渡



卒業期を目前にひかえ來年度、學習委福田、圖書委稲崎、出が高三の委員長から會員に紹介された。

總務委員會田村壽、會計秋濱悟史、出版委員會秋濱悟史、學習委員會福田正臣、圖書委員會稲崎道朗、應援團長下河原善嗣郎

新作「平和」完成記念
生内義夫作品発表会

一月二十日前賣八〇當日一〇〇

於　縣公會堂

高校30圓中学20圓

ホッケー部遠征費

昭和二十六年度インター杯ホッケー戰への遠征費出資についてホッケー部から費用徴集の件が十二月十二日の總務委員會に提出されたこれは來る一月四、五、六日に長野縣に於て行われる同大會へ本校が盛岡一高とともに推選されたので選手十四名が行くことに決定、選手一人當りの費用三千四百圓、計四萬七千圓のねん出について總務委員會に陳情したものである。結局いろいろな角度からこの問題を審議した結果次のような意見が出た。

①高校一人二十圓　中學二十圓

②高校一人三十圓　中學二十圓

③高校、中學ともに三十圓

これを各議長はクラスに持ち歸つて決定することになり十二月十三日のHRの時間に各クラスで討議された。同日晝食時行われた總務委員會でこの結果が集められ審議探決の結果第二案が壓倒的多數で探擇された。

遠征費拂もどし

明年一月四日より蔦口湖に於て擧行される全國高校氷上選手權大會に出場豫定であつた本校ホッケー部は結氷が意外に遅れて練習が出來ず、目標を國体を置くことにして遠征を中止した。尚このため遠征費として集められた高校三〇円中學二〇円は拂もどしとなつた。

公務員採用試験

人事院仙台地方事務所では明年度採用豫定の東北六縣に勤務する四級職國家公務員の採用を行うが本縣は一月十五日盛岡市下の橋中學校で試驗を行う。

継承式行わる

石櫻會總務委員會並びに各常任委員會、應援團の高三役員から高二役員から引繼ぎを讓り渡す委員長繼承式は十二月三日のG・Gの時間に講堂で擧行された。この日は文化、体育、生活の三委員會が未決定なため即座に決定できず、後廻しとなつた。なおこの結果十二月三日決定していたのは總務委田村、秋濱紹介されなかつたが、次の五君にひかえ來年度の石櫻會活動委秋濱、應援團下河原で他の文化を圓滑に行化、体育、生活の三委員會は副委員長がいずれも高三から出ているべく高三は出ているこれらの件は十二月十二日の總務委員會に提出された。

私學振興會を設立

三十億圓、政府が支出

文部省では最近における私立學校の文部省案について、さらに政調の經營難を救うとともに私立學校會で檢討し、文部省から通常國會教職員の給與を改善するため、私に提出させる方針である。文部省立學校の經營に對する援助などをの法案要綱は次の通りである。

行うことを目的とする私立學校振法案要綱　一①私立學校の經營に興會を設立する必要を認めこれに對する援助、私立學校の教職員の

する法案の作成を急いでいたが相互扶助事業その他私立學校の助成に必要な業務を行い、もつて私立學校の教育の振興を圖ることを目的として私立學校振興會を設立する②振興會は法人とする。

一①私立學校振興會の基金は、三十億圓とすること②政府は、私立學校の基金として三十億圓を支出しなければならない。

三委員の後任

未だ正式に決定していない文化、体育、生活の三委員會の後任について各委員長にきいて見ると――

東文化委員長談　多分大山信雄君が選らばれるだろう。はつきりしたことは云えない。

本吉体育委員長談　高二の田村君にお願いしていたが、瀬川〇〇君となるのではないか。

小澤生活委員長　委員會を開いた結果石川富喜藏治君が後任と正式に決定した。

HR便り

一乙　學校に入學してから、學級新聞を二回しか發行していないので今後もつと内容を固めて、多く新聞をつくりたいと思つている。(S)

二甲　學級で野球のすきなものだけ集つて休み時間、放課後に、學級で買つた野球道具で毎日楽しくやつている。(M)

中三　卒業を前にして、學級の記念寫眞を十九日放課後寫した。

三甲　卒業を前にして文藝雜誌をつくる豫定になつていたが、豫算その他の關係で未だ問題が殘つているので確定はしていない。

三C　國家公務員試驗申込希望者は〇〇名いる。

日詰地区P・T・A

本校PTA、指導部主催の第二回地區懇談會は、十二月二日赤石中學校に於て開催され、學校側から佐々木校長、山中、日野岳、戸島小笠原(哲)遠藤、川股、吉田、小笠原(晋)柴内、細川の諸先生、PTA側からは藤田金藏、村田岩人佐々木良雄、浦上シゲ、中村正藏笠原四郎、北田勝三郎の各氏が出席、赤石中心地域から參加した父兄の數は、三十九名に及び非常に盛會裡に終了した。

當日の懇談の中心は通學生の學習風紀及び本校生徒會の活動等に及び、相當熱範圍に亘る活發な意見の交換が行われた。尚懇談終了後演劇部生徒による劇の上演は、父兄を非常に喜ばせ四時過ぎなごやかに散解した。

学校行事予定

▽十二月

十　日　高校講習開始（二十日まで）

十四日　中學講習開始（二十日まで）

二十一日　冬季休業終了（八時四十五分全員登校）

▽十二月

二十五日　冬季休業開始

三十一日　前理事長墓參（於久昌寺十時より）

▽一月

一　日　新年祝賀式　十時登校

設置の氣運高まる

來春から正式發足か

放送委員會

昨年十一月瀬川無線によりと共に試驗放送を開始することつて完成された校内放送にした。内容は次の通り。設備は、その後主に晝食のお知らせにのみ使用されていたが、今度高三佐々木剛、高二大山信雄君などによつて放送員會を設置しようというという氣運が高まつて來た。

これについては昨年から色々と論議されて來たが、未だに具体的な案が出されずヤヤムヤになつていたもので、もしこれが實現すれば來春から正式に發足するものと思われる。

佐々木、大山兩君談

先づ放送時間について考察したが特別な放送時間の設置等は考えられず始業開始前か晝食休憩時間の二つが案に上つた。種々協議の結果晝食時間と云うことになりそのいに期待されている。尚賞助出演三十分間の放送内容を見討してみたが初の試みとあつてみれば高度の計畫を立てたころで計畫倒れとなる恐れがあり、あくまで試驗的に行う意向で大体次の樣な週間プログラム次の通り。

（尚A、Bとあるは一週おきにのみ使用さ意）

△月曜日 十二時三五分——四〇分迄 學校ニュース四〇分——一時迄 レコード音樂（放送曲の選擇は生徒希望による）

△火曜日 ニュース（十二時三五分——四〇分）

a 四〇分より一時、座談會（校内外問題あれこれ）

b コーラス（音樂部員による）

（尚A、Bは交互に一週置）

△水曜日 十二時三五分——四〇分 ニュース四〇分——一時レコード音樂

△木曜日 十二時三五分——四〇分 ニュース四〇分——一時迄

a 文藝作品發表（生徒作品）

b 放送劇（演劇部）

c レコード音樂

△金曜日 十二時三五分——四〇分 ニュース 四〇分——一時

レコード音樂

△土曜日 十二時三五分——四〇分 ニュース四〇——四五分迄

來週の行事豫定

十二月二日に行われた中學卓球大會の成績次の通り

個人▽一回戰菊地2—1中村（三戸中）▽三回戰德田2—0笛端（平良崎條）德田（不戰勝）豐山2—0長岡（八中）藤澤2—0横田（平良崎中）藤澤2—0下田中（三戸中）▽準決勝德田1—2鈴木（八戸中）藤澤1—2木村（八戸中）

中学卓球

準決勝で敗る

▽二回戰菊地0—2金澤（八中）德田2—0谷内（向中）豐山0—2梅田（三戸中）藤澤2—0工藤（福岡中）

新作「平和」など

生内先生作品發表会

岩手フイルフアーモニック・ソサイテイ主催、本校後援、新作「平和」完成記念「生内義夫作品發表會」は明年一月二十日縣公會堂第一ホールに於て行われる。この發表會は一昨年行われた「三部作發表」に次ぐものでその成果が大いに期待されている。尚賞助出演として國立音樂學校の清水、内田三氏が來盛される。入場料は前賣たが初の試みとあつてみれば高度の計畫を立てたころで計畫倒れと なる恐れがあり、あくまで試驗的に行う意向で大体次の樣な週間プログラム次の通り。

⊙第一部 ①混聲合唱つむぎの歌 ②女聲合唱ほろほろと朝の歌（同女聲部） ③獨唱未定 ④混聲合唱トロイカ、夕べの鐘、三陸海岸

⊙第二部 ①男聲合唱秋の日暮、祝典カンタータ（岩手高校グリークラブ） ②バヨリンソナタ未定 ③混聲合唱「平和」

▽スタツフ 演出東宏 舞台監督大山信雄 裝置宇夫方康夫・泉澤利之 効果岩崎敏榮・阿部喜光 照明岡田三男 坂下陽市

▽キヤスト 常…秋濱悟史 留…東宏

「トンネル」を上演

市内高校演劇連盟第五回研究發表會は十一月十九、二十の兩日市内七校が參加して縣公會堂第一ホールで行われた。本校から水澤草田夫作の「トンネル」が上演され異樣なセットで期待されたが、効果は先にジヤムをつけ、ゴミの入らないようフタをして待つている。——場所についてどう思う——。

確かに場所はよくない。廊下など六日夜六時より縣公會堂に於て、獨唱、重唱、混聲合唱など多彩に催される。

Xマスコンサート

盛岡學生音樂友ノ會の主催のクリスマスコンサートは、十二月二十

最近の購入圖書

世界文學全集（ホフマン、シラ、フローベール、デイケンズ、ゾラ）志賀直哉作品集 石川啄木作品集 大佛次郎作品集 黄金の仔牛 國木田獨歩 石川啄木 父の心配 有島武郎作品集 日本のこゝろ 動物記 岩波文庫（ジーギル博士とハイド氏、從兄ボンス、隊商、増鏡新生、徒然草、屋根裏の散人、平家物語、蛙、後世への最大遺物、十六夜日記、論語、文藝復興、時間と自由、イワンの馬鹿、從妹ヘット、カラマーゾフの兄弟愛と偶然との戯れ、多情佛心、マーン・レスコオ、佛蘭西文學史序説、伯父ゾーニヤ、イノツクアーデン、海鷗一兵卒、ミル自傳、アルルの女、小島の巢、小さき者へ生れ出ずる惱み、お氣に召すまま小僧の神樣、眠られぬ夜のために、ワーズワース詩集、ウイークフイルドの牧師、平家物語、美しき誘い、三人姉妹、櫻の園、寺田寅彦隨筆集、哲學書簡、キリスト教の本質）時事年鑑

原稿を募る

会誌「石櫻」第48号

出版委員會では二十五周年を記念する石櫻會々誌「石櫻」第四十九號を發行することに決定致しました。つきましては次の要領で麗く原稿を募集致したいと思つて居りますので職員、生徒、先輩、父兄一人殘らず振つて應募下されるよう切望します。

種目 論文、評論、詩、短歌、俳句、小説、隨筆、藝術批評その他。「私の岩中時代」

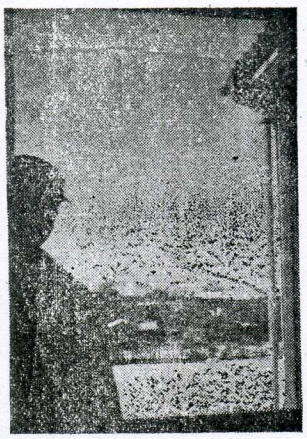
締切 一月二十五日

宛先 出版委員會會誌部

發行豫定 二月中旬

出版委員會

人氣



高校生から大學生邊りになるとアルバイトが全く一つの流行の樣になつているし、これは今日それ程驚くに價しないことになつているし、大人や青年層の間では、余り上等とは云えない娯樂のパチンコも、冬期に入るや、猶隆盛の樣を見せている。學生アルバイトは種々の弊害があつても是非とも必要な深刻な問題、或いはまた、パチンコにしろ、開業が許されている以上、それをしたところで刑法に觸れる程悪いことにはなつていない。

この例に習つて、小、中等生もの一つの屈託を求めて流行を持つ。一樣にカウボーイであるとか、やれドナルドであるとか、ただ視力だけでその場限りの興味を漫畫から得ているのみである。

切れ目もなく、次々と瞬間的な興味をつなげている毎日。カウボーイとは云うものの、よく考えてみると、荒木又衛門や岩見重太郎の樣に、ただ視力だけでその場限りの興味を漫畫から得ているのみである。

切れ目もなく、次々と瞬間的な興味をつなげている毎日。カウボーイとは云うものの、よく考えてみると、荒木又衛門や岩見重太郎の樣に、ただ視力だけでその場限りの興味を漫畫から得ているのみである。

△賀川豐彦氏の著書の中に「子供に五年前皆の前で、叱られたのを中に忘れてしまうのが習通であるが、子供の頃、一兵卒、ミル自傳、アルルの女、小島の巢、小さき者へ生れ出ずる惱み、お氣に召すまま小僧の神樣、眠られぬ夜のために、ワーズワース詩集、ウイークフイルドの牧師、平家物語、美しき誘い、三人姉妹、櫻の園、寺田寅彦隨筆集、哲學書簡、キリスト教の本質）時事年鑑

五行アンケート

今度本紙に五行アンケートなるものを設けました。それは教師と生徒との間はより密接でなければならないという信條から、先生方の趣味と生活の一端を少しく云つてもらいたいものです。

①趣味 ②愛讀書 ③好きな食物 ④尊敬している人物 ⑤自慢出來る物事

山中順三先生 ①落語をきくこと ②アミエルの「日記」、キエルケールの「死にいたる病」、ステイルネルの「唯一者とその所有」 ③リンゴ、そば ④變な云分ですが尊敬出來る自分でありたい ⑤別にありません

小山眞一郎先生 ①生物を愛育すること〃天之育生無偏私〃を信條として ②天野貞祐著「生きて行く道」河合榮次郎著「學窓記」池田潔著「自由と規律」 ③スキ燒 そして極少量のアルコール ④天野貞祐 ⑤向物もない

小笠原晋先生 ①音樂 ②吉田絃二郎の諸作品 ③キヤベツ、甘納豆 ④K・K? ⑤不潔ひげ足澤至先生 ①寫眞、狩 ②カメラ、体育月刊雜誌 ③燒鳥（市販に非ず） ④クーベルタン ⑤特別にとりあげることはない

鈴木健郎先生 ①繪畫、我樂多（ガラクタ）蒐集 これは暇がなくて出來ぬのが殘念 ②藝術に關するもの ③甘いものでもよし、からいものでもよし ④ルイ・パスツール ⑤別になし

今は何も申し上げられません。——バン屋を二軒にして自由競爭制にしたらどうかと云う提案が總務委員會であつたが——。

さア、わかりませんな（この時のバン屋さんの表情には自由競爭を余り好まないような點がチラリと見受けられた）

〃〃〃わかりませんな〃〃〃

バン屋さん自由競爭を語る

先日の總務委員會で高一Cの委員から「バン屋を二軒にして自由競爭にしたらどうか」と提案されあるが——。

私もそのことは耳にしていますが、先生の要望で、パンは蒸氣で消毒し田夫作の「トンネル」が上演され異樣なセットで期待されたが、効果は先にジヤムをつけ、ゴミの入らないようフタをして待つている。——場所についてどう思う——。

確かに場所はよくない。廊下など狭く賣より室があればそちらの方に移りたいというでも希望している。販賣當初は職員室隣りで大變よかつた。

——バン屋を廃止せよと云う聲が多いが——。

——衛生にもつと氣をくばれと云う聲が多いが——。

これでも隨分氣をくばつている積りだ。毎日パンは蒸氣で消毒し田來たてなどはトテモ熱くて手がつけられない程だ。學校に來てから樣なセットで期待されたが、効果は先にジヤムをつけ、ゴミの入らないようフタをして待つている。——場所についてどう思う——。

▽スタツフ 演出東宏 舞台監督大山信雄 裝置宇夫方康夫・泉澤利之 効果岩崎敏榮・阿部喜光 照明岡田三男 坂下陽市

▽キヤスト 常…秋濱悟史 留…東宏

編集後記

▽隨分長い間發行しなかつた。高三から高二への引繼ぎで大變御迷惑をかけ申譯なく思つている。

△出版委員會では今カメラマンを募集している。なるべく高二か高一の生徒、ニュース寫眞撮影に自信のある者を望む、希望者は高二Aの秋濱悟史まで。

▽來春から次の人々が主に活動してくれますから御期待下さい。秋濱悟史、大山信雄、栗栖保之助、浦上修啓、安部彰一、村松武

☆ ☆ ☆